

地域安全学会

東日本大震災連続ワークショップ2020

オンライン研究報告会

2020. 7.3



地域安全学会
Institute of Social Safety Science



■参加登録■

- 筆頭著者の皆様へ

著者:事務局より, 招待メール(ZoomのミーティングURL)をお送りします.

- 参加(聴講)をご希望される方(筆頭著者以外)へ

以下のGoogle Formよりお申し込みください. お申し込み後~オンライン研究報告会開始までの間に, 招待メール(ZoomのミーティングURL)をお送りします.

※先着250名です.

※会員(正会員, 学生会員)のみお申し込みいただけます.

申し込みGoogle Form

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScQFnwFSpCcXTFkgy6FIYmwSrKscuOjv2dPD0Z9RF58dr6akQ/viewform?usp=sf_link



□オープニング 10:00～ 司会:防災科学技術研究所 松川杏寧

- 副会長挨拶(常葉大学 田中聡)
- Zoom開催における発表要領の説明

□第1セッション(80分) 10:30～11:50 司会:横浜国立大学 稲垣景子

- 1. 福島原発災害後浪江町からいわき市に避難した人々の動向(尚絅学院大学 水田恵三)
- 2. 東日本大震災による京都府,大阪府,岡山県への長期避難者の調査から(岐阜大学大学院 土田康平)
- 3. インクルージョン・マネージャーに必要とされるコンピテンシーの考察(同志社大学大学院 辻岡 綾)
- 4. 東日本大震災にみられた個々の教訓に対する理解度特性—東北大学MOOC受講者を対象にした事例研究—(東北大学大学院 渡邊勇)

□昼休憩 ～13:00

□第2セッション(95分) 13:00～14:35 司会:大阪市立大学 生田英輔

- 5. 東日本大震災被災地の生活復興感パネル分析—名取市現況調査4年分のデータをもとに—(人と防災未来センター 松川杏寧)
- 6. 名取市閉上における復興後のコミュニティ形成の経緯と運営上の課題(東北大学大学院 加藤春奈)
- 7. 都市圏内の広域連携による持続可能な復興に関する地域経済計量モデルを用いた検証(兵庫県立大学大学院 本莊 雄一)
- 8. 東北地方太平洋沖地震前後における南海トラフ巨大地震の津波浸水想定区域の人口の変化—静岡県・高知県・宮崎県を対象として—(山梨大学大学院 安達稜詠)
- 9. 東日本大震災の地域の復旧・復興事業による水産加工業への影響—気仙沼市の被災企業のヒアリング調査を基に—(人と防災未来センター 寅屋敷哲也)

□クロージング ～14:50 司会:東北大学 佐藤翔輔

- 全体考察:東日本大震災10年とどう向き合うべきか(同志社大学 立木茂雄)
- 会長かつ東日本大震災特別研究委員長挨拶(東北大学 村尾修)



■ご参加の皆様へお願い■

- Zoom上の**表示名**を次のように設定してください:
Zoomウィンドウの参加者リスト内のご自身の項の [詳細]→[名前の変更] で設定可能です。
 - 基本的に**表示名**は、“**氏名@ご所属**”にしてください。 例) 地域花子@安全大学
 - **司会(ホストを含む)**の方は、氏名の前に # を付けてください。 例) #地域花子@安全大学
 - **報告者**の方は、氏名の前に報告番号を付けてください。
数字部分は**半角・1桁**表示にしてください。 例) 1地域花子@安全大学
- マイクとカメラが正しく設定されているか確認してください:
Zoomウィンドウのマイクアイコン, カメラアイコン脇の ^ をクリックで, 各設定を確認できます。
- 発表時には, 司会・報告者以外は, 全員**マイクをミュート**にしてください:
Zoomウィンドウのマイクアイコンをクリックで, ミュートの on/off を切り替えられます。
- 質疑時に発言したい場合, 参加者ウィンドウの「**手を挙げる**」機能で意思表示してください。
→**司会者から指名されたら**, ミュートを解除し, 発言を開始してください。
- 発言を終了したら, 「**手を挙げる**」機能を**解除**し, 再び**マイクをミュート**にしてください。
- 報告者の方は, スライドショーのレーザーポインタ機能をお使いください。